

生きものぐるぐる 森の生き物を 見つけよう！

命がつながってぐるぐる。

森には、おいしい草や木の実、強い太陽の光を避けたり天敵から身をかくしたりできる木陰など、自然の恵みがいろいろあります。陸上の動植物の約80%が生息しているといわれる森で、どんな生き物を見つげられるかな？

8月20日。この日、小学生から中学生まで、5人の子やもたちが、南喜ヶ峰の森でたくさん生き物に触れました。先生は、高知県立南喜ヶ峰森林公園の黒津光世さんです。

「森にはたくさん生き物がいます。ここに蜘蛛の巣があるでしよう。蜘蛛はなぜ巣を作るのでしょうか。」
「虫を捕まえて食べるため。」
「正解です。そして、この蜘蛛を、鳥などが食べます。食べた後、生き物は糞をしますが、その糞は虫などの栄養になります。その虫を小動物などが食べます。そんなふうに、森の中では、生き物同士の命が、ぐるぐるつながっています。」

子どもたちが、黒津さんのお話に興味しんしんです。

身近な森は、どんな森？

森に棲むたくさんの生き物たちは、みんながどこかでかわり合っていることがわかります。目には見えないけれど、それぞれの命の環をつくらしているのです。命の環は、さまざまな種類の生き物、そして環境のバランスが保たれなければ壊れてしまいます。

命の環を保つことは元気な森を守ること。そのために、わたしたちに何ができるでしょうか。

黒津さんが「これはセンダンの実といって、秋になると黄色く熟して、果肉のところがびびやしもやけの薬になるの。」というと、子どもたちがキョロキョロとさがし始めました。「センダンの実、見つけた！」

豊かな森は、豊かな恵みをもたらします。草木がすくすくと育ち、花や実をつけるためには、太陽の光が必要。人間が適度に木を伐って、光が射しこむように整備することで、元気な森が保たれています。

あなたの身近にある森は元気な森ですか？
たくさん生き物が暮らしていますか？
そく確かに行きませんか。

取材協力／南喜ヶ峰森林公園
住所／香美市土佐山田町平山1491-2
TEL／0887-57-9007
<https://hokigamine.jp/>



この日、シオカラトンボ、トノサマバッタ、コガネムシも発見しました。

この日の取材の様子はこちらから。

YouTubeチャンネル「もりりん」



魚発見！
サワガニもいたよ。
捕まえてみようかな。



キャー！
はさまれそうよ「コワイよ。」



見て見て！
センダンの実、見つけたよ。



初めて触ったけど、サワガニって、柔らかいんだね。

AR



きれいなお花や知らない植物がたくさんあって楽しいね。

森ってすごい！
いろいろな生き物がいる！



抜け殻さがそうって。

セミの鳴き声がにぎやかだね。



マヌツタって、なんだった。

この葉っぱ、プチプチ音がするよ。



これ、ナンジツのつ虫なの？
枝がこぼれた。



今日の先生
黒津光世さん

